

北海道立農業試験場資料 第15号

昭和57年12月

北海道における水稻・小麦の良質品種早期開発

—プロジェクト研究合同セミナー集録—

目 次

特別講演 梨・麦の育種の動向……………後 藤 寛 治 (1-5)

I. 早期開発の現状

1. 優良米早期開発の現状……………江 部 康 成 (6-13)
2. 良質小麦早期開発の現状……………尾 関 幸 男 (13-19)

II. 海外の研究紹介

1. I R R I のワークショップから……………土 居 見 郎 (20-32)
2. 穂発芽の国際シンポジウムから……………土 屋 俊 雄 (33-48)

III. プロジェクト研究の知見

1. 米の食味検定
(1) 食味の理化学性……………稻 津 健 (49-64)
(2) インフラライザーの原理と測定……………新 井 利 直 (65-71)
2. 小麦の品質検定
(1) インフラライザーの小麦に対する実用化試験……………及 川 敏 之 (71-76)
(2) 製めん試験における感能評価とテクスチュロメーターによる
測定値……………大 塚 博 志 (76-85)
- (3) 粒度測定器、ミキソグラフ、アルベオグラフによる小麦粉の分析……………前 野 真 司 (86-94)
3. 水稻における品質育種の知見
(1) 米の品質、食味に関する選抜上の知見……………佐々木 忠 雄 (94-103)
(2) 水稻品種「シオカリ」より誘発された低アミロース突然変異の利用……………菊 地 治 己 (103-108)
4. 小麦における品質育種の知見……………佐々木 宏 (109-120)
5. 水稻の耐冷性育種……………佐々木 多喜雄 (121-130)
6. 耐冬性育種……………天 野 洋 一 (131-138)
7. 耐穗発芽性育種……………土 屋 俊 雄 (138-145)

IV. 環境部門からのコメント

1. 秋播小麦の生産性……………下 野 勝 昭 (146-155)
2. 小麦苦腐病防除薬剤の開発の現状と研究手法上の問題点……………齊 藤 泉 (155-157)

V. 総合討論

1. 要約 馬場徹代 (158-159)
2. 薬培养の紹介と若干の知見 相川宗嚴 (159-162)
3. 冷水田の計画 佐々木多喜雄 (163-165)
4. 良質小麦早期開発の具体的戦略
 - (1) 秋播小麦 佐々木 宏 (166-171)
 - (2) 春播小麦 土屋俊雄 (172-175)